

真宗と平和

真宗大谷派『不戦決議』に学ぶ

『不戦決議』

私たちは過去において、大日本帝国の名の下に、世界の人々、とりわけアジア諸国の人たちに、言語に絶する惨禍をもたらし、佛法の名を借りて、将来ある青年たちを死地に赴かしめ、言いしれぬ苦難を強いたことを、深く懺悔するものであります。

この懺悔の思念を旨として、私たちは、人間のいのちを軽んじ、他を抹殺して愧じるのではない、すべての戦闘行為を否定し、さらに賜った信心の智慧をもって、宗門が犯した罪責を検証し、これらの惨事を未然に防止する努力を惜しまないことを決意して、ここに「不戦の誓い」を表明するものであります。

さらに私たちは、かつて安穩なる世を願い、四海同朋への慈しみを説いたために、非国民とされ、宗門からさえ見捨てられた人々に対し、心からなる許しを乞うとともに、今日世界各地において不戦平和への願いに促されて、その実現に身を捧げておられるあらゆる心ある人々に、深甚の敬意を表するものであります。

私たちは、民族・言語・文化・宗教の相違を越えて、戦争を許さない、豊かで平和な国際社会の建設にむけて、すべての人々と歩みをとることを誓うものであります。右、決議いたします。

一九九五年六月十三日

真宗大谷派宗議会議員一同

一九九五年六月十五日

真宗大谷派参議会議員一同

先の参議院選挙が終わり、憲法改憲が現実のものとして迫りつつあり、戦争を起こす可能性が高まる今の日本社会ではありますが、真宗大谷派では1995年に、先の戦争に対する深い反省のもと『不戦決議』が生まれました。そして2015年にはその『不戦決議』を改めて呼び起こす『非戦決議』が生まれました。今回はその『不戦決議』の願いを通して、『平和』とは何かを学んでまいります。



日時

2016年 **10月21日(金)**

13時30分～16時

会場

三重同朋会館 (桑名別院内)

〒511-0073 桑名市北寺町47

講師

菱木 政晴 氏 (同朋大学特任教授)

参加費

無料 ※どなたでも聴講できます。(申込み不要)

真宗大谷派(東本願寺) 三重教区 主催

TEL: 0594-21-8000 (三重教務所)